

報道発表資料
平成17年3月2日
気象庁

さくらの開花予想（第1回） (北陸・関東甲信・東海・近畿・中国・四国・九州)

〔本文〕

本年のさくら（ソメイヨシノ）の開花は、東日本・西日本では平年並か平年より遅い地点が多い見込みです。

〔解説〕

さくらの開花は、一般的に気温が高いと早まり、気温が低いと遅くなります。今回の予想対象地域である東日本（北陸・関東甲信・東海）・西日本（近畿・中国・四国・九州）の1～2月の気温は、変動が大きかったものの平年並に推移しました。また、3月の気温は平年並と予報されています。このため、東日本・西日本の開花は平年並か平年より遅い地点が多い見込みです。

〔参考〕

1. さくらは、夏頃に翌春咲く花の元となる花芽（かが）を形成し、休眠に入ります。花芽は冬の低温に一定期間さらされると休眠から覚めます（休眠打破）。花芽は休眠打破のあと温度の上昇とともに生長し開花します。

さくらの予想開花日は、過去の開花日と気温のデータから予想式を作成し、これに、昨年秋からの気温経過と気温予報をあてはめて求めています。なお、気温予報には週間予報、2月25日（金）発表の1か月予報及び2月24日（木）発表の3か月予報を用いています。

2. 開花とは花が5～6輪開いた状態のことです。さくらの開花は、一般的に標高が100m高くなるごとに約2～3日遅くなります。

また、ソメイヨシノの開花から満開までの期間は、今回発表した地域では約1週間です。なお、満開とは、花芽の約80%以上が開花した状態のことです。

3. さくらの開花を平年値（1971年～2000年の30年間の累年平均値）と比べる場合、「平年並」とは平年値との差が2日以内、「早い（遅い）」とは平年値より3日以上早い（遅い）ことをいいます。なお、「かなり早い（遅い）」とは平年値より7日以上早い（遅い）ことをいいます。

4. 開花予想は、各気象台や測候所の定めた標本木を対象としたもので、名所の開花とは異なることもあります。

資料1：2005年の各地のさくらの開花予想（3月2日発表）

資料2：2005年のさくらの開花予想の等期日線図（3月2日発表）

今後のさくらの開花予想の発表は下表のとおりです。いずれも14時に発表する予定です。

	九州～北陸	東北
第2回（3月9日）	○	
第3回（3月16日）	○	○
第4回（3月23日）		○
第5回（3月30日）		○

	北海道
第6回（4月6日）	○
第7回（4月13日）	○
第8回（4月20日）	○

資料1 2005年の各地のさくらの開花予想

地点	予想 開花日	平年 開花日	平年 差	前年 開花日	前年 差
【北陸地方】					
新潟	4 15	4 11	+4	4 2	+13
高田	4 13	4 10	+3	3 30	+14
相川	4 17	4 13	+4	4 5	+12
富山	4 12	4 8	+4	3 29	+14
金沢	4 10	4 6	+4	3 28	+13
輪島	4 14	4 11	+3	4 1	+13
福井	4 8	4 5	+3	3 29	+10
敦賀	4 8	4 4	+4	3 28	+11
【関東甲信地方】					
東京	3 30	3 28	+2	3 18	+12
水戸	4 8	4 4	+4	3 27	+12
宇都宮	4 6	4 3	+3	3 27	+10
前橋	4 6	4 1	+5	3 26	+11
熊谷	4 4	3 31	+4	3 23	+12
銚子	4 5	4 1	+4	3 30	+6
館山	4 5	3 31	+5	3 30	+6
横浜	4 1	3 28	+4	3 18	+14
長野	4 16	4 14	+2	4 6	+10
松本	4 15	4 12	+3	4 2	+13
飯田	4 8	4 6	+2	4 2	+6
甲府	4 1	3 29	+3	3 24	+8
大島	4 2	3 30	+3	3 25	+8
三宅島	4 1	3 29	+3		
八丈島	4 4	4 2	+2	3 26	+9
【東海地方】					
名古屋	3 28	3 28	0	3 23	+5
静岡	3 27	3 28	-1	3 18	+9
浜松	3 29	3 28	+1	3 27	+2
岐阜	3 29	3 29	0	3 24	+5
高山	4 15	4 16	-1	4 10	+5
津	4 2	4 1	+1	3 28	+5
尾鷲	3 30	3 28	+2	3 28	+2

地点	予想 開花日	平年 開花日	平年 差	前年 開花日	前年 差
【近畿地方】					
大阪	3 29	3 30	-1	3 23	+6
彦根	4 2	4 4	-2	3 28	+5
京都	3 31	3 31	0	3 24	+7
舞鶴	4 2	4 4	-2	3 27	+6
神戸	3 29	3 30	-1	3 26	+3
豊岡	4 3	4 5	-2	3 28	+6
奈良	3 30	4 1	-2	3 25	+5
和歌山	3 26	3 28	-2	3 19	+7
潮岬	3 29	3 28	+1	3 26	+3
【中国地方】					
広島	4 1	3 29	+3	3 19	+13
岡山	4 2	3 31	+2	3 25	+8
松江	4 4	4 3	+1	3 21	+14
浜田	4 2	3 30	+3	3 21	+12
西郷	4 7	4 5	+2	3 28	+10
鳥取	4 5	4 2	+3	3 24	+12
米子	4 4	4 3	+1	3 21	+14
【四国地方】					
高松	3 30	3 30	0	3 24	+6
徳島	3 29	3 29	0	3 26	+3
松山	3 28	3 28	0	3 19	+9
宇和島	3 24	3 25	-1	3 17	+7
高知	3 25	3 23	+2	3 19	+6
【九州地方・山口県】					
福岡	3 28	3 26	+2	3 17	+11
下関	4 1	3 29	+3	3 23	+9
大分	3 29	3 27	+2	3 19	+10
長崎	3 28	3 25	+3	3 23	+5
厳原	3 30	3 28	+2	3 22	+8
福江	3 29	3 28	+1	3 26	+3
佐賀	3 28	3 26	+2	3 23	+5
熊本	3 24	3 24	0	3 24	0
宮崎	3 25	3 25	0	3 26	-1
鹿児島	3 27	3 26	+1	3 29	-2
種子島	3 24	3 27	-3	3 21	+3

(注) 表中の平年差の「+」は平年より遅い、「-」は平年より早い、「0」は平年と同じことを表します。

資料2 2005年のさくらの開花予想の等期日線図(3月2日発表)

(北陸、関東甲信、東海、近畿、中国、四国、九州)

